



報告

フードドライブにご協力

2月6日(月)～17日(金)の2週間、島原支所と佐世保北部支所でフードドライブを実施しました。配達やステーション班を利用されている組合員の皆さまからご家庭にある食品や日用品などたくさんのご協力をいただき、3月3日(金)島原白山子ども食堂「キッズキッチン」、島原市母子寡婦福祉会と3月10日(金)させば子ども食堂ネットワーク(13団体)へ寄贈しました。



島原支所

月曜コース・ステーション班

寄贈先

島原白山子ども食堂「キッズキッチン」と
島原市母子寡婦福祉会

参加者数 **42名**
点数 **405点**

(内 訳)

食 品 (257点)
日用品など (148点)



2月21日
(火)

子ども食堂の方と諫早・島原エリア委員、組合員理事で仕分け作業を行いました。



支所の声

島原支所では、2回目の取り組みになります。今回も、ご賛同いただき心より感謝いたします。

また、メッセージも添えて下さり、我々、スタッフ一同この取り組みを通じて、人の温かさやつながりを感じる事ができとてもうれしく思います。

まだまだ、地域、エリアを限定した取り組みのため、参加しただけなかった組合員もたくさんいらっしゃるかと思います。次回は、ひとりでも多くの方が参加いただける企画にしていきたいと思っています。



香田支所長

3月3日
(金)

贈呈式を行いました。



島原白山子ども食堂「キッズキッチン」 と島原市母子寡婦福祉会より 感謝のメッセージ

皆さまの温かいご支援で様々なメニューが増え、子ども達も大変喜んでおります。ご支援いただいたものでできたメニューなどご紹介できればと思います。本当にありがとうございます。

お礼の絵手紙を
いただきました!



子ども達が
喜んでくれると
嬉しいです。

こういう取り組みがあれば
奥に眠っている食品を確認する
機会にもなり、私自身も食品ロスを
防げるので助かります。

参加者の声

配布チラシを見て
多くの子どもさんのお役に
立てればと思い備蓄している
貯蔵庫をみたら、お菓子や
買いすぎた食品があり、
この企画にお役立ちできればと
思い寄付しました。

時期的にお歳暮で
いただいたものを
こうやって
活用してもらえるのは
とてもいいことなので
協力しました。

島原白山子ども食堂「キッズキッチン」は、ひとり親家庭の子どもさんと保護者を対象に、月1回土曜日に子ども食堂を開催されています。食の提供のみではなく「食」の知識をひろげ、「食事づくり」を一緒に行い、「食」を通じて世代間の交流や地域の結びつきを深めたいとの想いで取り組まれています。